

## hot topics

**みはら号、10周年！**

御原校区協働のまちづくり協議会自治会バス部会が運行する「みはら号」が10周年を迎え、6月8日に祝賀式典を開催しました。

みはら号は地域の高齢者の移動支援のためスタートし、週3回病院やスーパーを回っています。

式典では、運行開始時の功労者が当時の思いや苦労話を語り、利用者から感謝の言葉とともに花束が贈られました。利用者の1人は「買い物や通院に利用している。とてもありがたい」と話し、柿永部会長は「延べ2万5千人以上に利用してもらつた。運転手不足など課題はあるが、10年、20年と続けていきたい」と抱負を語りました。



## hot topics

**三井高校の生徒が人命救助で表彰**

三井高校柔道部の生徒4人が人命救助に貢献したとして、5月28日、福岡県少年警察ボランティア協会から表彰を受けました。

柔道部の原田結衣さん、豊福ひなさん、田崎咲羽さん、田中大雅さんは、踏切内で転倒しけがをしている高齢者を見かけ、安全な場所へ移動させました。また、その後も付き添って安全を確保し、到着した救急隊に無事引き渡しました。

表彰した小郡警察署少年補導員連絡会の久保会長は「勇気ある行動のおかげで、大きな事故を防ぐことができた」と4人の行動を称えました。



## hot topics

**御原小が交通安全自転車大会出場**

6月8日に開催された「福岡県交通安全こども自転車大会」に、御原小学校の自転車チームが出場しました。

この大会は、自転車の安全走行に関する知識と技能を身につけ、交通事故を防止することを目的に開催されています。小郡警察署の指導を受けて1か月間勉強と練習に励んできた選手4人は、交通ルールなどの筆記試験と、ジグザグ走行などの実技試験で順位を競いました。惜しくも入賞は逃しましたが、これをきっかけに学校や地域全体で交通安全意識を高めていきたいですね。



## hot topics

**如意輪寺で「かえる記念日」**

「かえるの日」に制定されている6月6日、如意輪寺で「かえる記念日」のイベントが行われました。法要や住職による法話が行われたあとは、変面やバルーンアート、マジックショーなどが披露され、参拝客でにぎわいました。

境内には、かき氷やわらび餅、かえるのグッズなどの露店がずらり。かわいらしいかえるが描かれた、切り絵の御朱印も授与されました。

天候にも恵まれ、訪れた人々は涼やかな風鈴の音とともに楽しい時間を過ごしていました。





#### hot topics

## みくに野団地公民館でカフェ

6月15日、みくに野団地公民館で、地域のボランティアによるカフェが開かれました。

住み続けたい地域づくりのため2年前から年4回開催しているこのカフェは、幅広い世代が顔を合わせ交流する場となり、非常時の助け合いや一人ひとりの生きがいづくりにつながっています。

この日は、アコーディオンやギター、フルートの演奏を聴きながらコーヒーやおしゃべりを楽しみ、来場者は「楽しかった」「また来たい」と嬉しそうに話していました。

次回は9月に開催される予定です。



#### hot topics

## 七夕フェスタを初開催

令和7年7月7日と「7」が並ぶ日を記念して、7月6日にイオン小郡店あまのがわ広場で「おござり七夕フェスタ」が初開催されました。

会場にはオリリン・ヒコリンが登場し、子どもたちはお菓子をもらったり、人形づくりを楽しんだりしました。また、童謡「たなばたさま」などの演奏会やマルシェ、井上榛香さん(関連16ページ)による宇宙講演会と、七夕に関する企画が盛りだくさん。最後は表紙の撮影に大勢の人が集まりました。

来場者は、五色の短冊に願いを入れて笹に飾っていました。皆さんの願いが叶いますように。



#### hot topics

## 憧れのバスケ選手と人権学習

6月12日、東野小学校で、久留米人権擁護委員協議会とプロバスケットボールチーム「ライジングゼファーフクオカ」による人権・スポーツ教室が行われました。

人権擁護委員による講義で、スポーツの場面でも人権を尊重し合うことの大切さを学んだあとは、いよいよバスケットボール体験。ライジングゼファーの橋本晃佑選手の指導を受けながら、ボールを使ったチーム対抗戦などを行いました。

どうすればシュートが決まりやすくなるかアイデアを出し合うなど、仲間と協力することの大切さを実践を通じて学ぶことができました。



#### hot topics

## 高校生が災害支援を学ぶ

6月14日、ボランティア情報センターによる災害ボランティア講座が開催され、高校生など40人近くが参加しました。

くにさきびと

前半は、講師の一社(一社)国東人の藤原龍司さんから災害の定義や支援のあり方について学び、グループディスカッションを通してさらに理解を深めました。

後半は、交代で足湯を体験。目線を合わせて話をしながら手や脚を優しく揉みほぐすと、少し緊張気味だった参加者も次第に打ち解け、笑顔が見られるようになりました。

